

協働事業の実現性や有効性の評価について（案）

項目		実現性・有効性	備考
専門性	指導員数の増員や安定確保		
	補助員の増員や安定確保		
	専門職の確保		
	キャリアのある指導員の確保		
	トラブル仲裁力の維持・向上		
	安全面・衛生面の向上		
	保護者との連絡報告		
	専門性を有する独自サービスの提供		
経済性	保護者負担の増減（会費等）		
	新たな料金設定		
	市負担の増減		
	地域内消費（教材・おやつ等の購入）		
サービスの維持向上 （保護者の負担軽減）	新たなニーズ対応力（総合的）		
	お弁当配食サービス		
	学習支援サービス		
	移行時の柔軟さ（児童会の文化継承）		
	イベント開催力		
	保護者会の有無		
	衛生面、安全面に配慮したおやつを提供		
変動制・変則性	移行時の指導員の継続雇用		
	キャリアアップの仕組み		
	キャリアのある指導員を含めた柔軟な勤務体制		
	待遇改善（正職員化・昇給等）		
その他	指導員年齢構成の平準化		
	入会児童定員の増員・維持		
	市職員の圧縮・減員		
	民間活力導入時の課題、委託等で運営業者が変更となった時の課題		